

令和 5 年度建築主事担い手育成研修委託業務仕様書

1 委託業務の目的

建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）第 4 条第 5 項の規定により、都道府県には建築主事の設置が義務付けられており、北海道では、建築基準法施行細則（昭和 48 年規則第 9 号）第 3 条の規定により、本庁並びに総合振興局及び振興局に建築主事を設置している。

建築主事は、建築確認等の業務において高度な技術的・専門的な知識が求められることから、こうした知識等を習得できる研修を実施することにより、建築主事の担い手の着実な育成を行い、もって円滑な建築行政の推進を図る。

2 仕様

(1) 委託業務の名称

令和 5 年度建築主事担い手育成研修委託業務

(2) 委託期間

契約締結の日から令和 5 年（2023 年）10 月 31 日まで

(3) 研修対象者

北海道が指定する建築技術職員（3 名）

(4) 研修内容

当該年度に実施される一級建築士試験「設計製図の試験」に関して、事前に公告された「設計課題」に対して、試験時間内に出题者の要求を設計条件からの的確に読み取り、利用者の利便と周辺環境を考慮した建築物の計画や図面等の作成といった設計製図に係る研修を行うこと。

(5) 研修方法

上記「設計課題」に対応した計画や図面等の作成に係るテキストの配布や講義（毎週 1 回）、研修者の作成した計画や図面等に対する添削を実施するとともに、研修生が講義の復習や作図の演習ができる場や機器等の環境を提供すること。

(6) 研修期間

令和 5 年（2023 年）8 月 7 日（月）から令和 5 年 10 月 6 日（金）まで
1 日当たりの研修時間は、概ね 8 時間程度とし、週 5 日実施。

（研修生が講義の復習や作図の演習ができる場や機器等の環境を提供）

3 その他

(1) 受託者が指定する施設利用費及び教材は受託者の負担とする。

(2) 受託者は、研修を終了した者に、修了証明書又はこれに代わるものを交付すること。

(3) 本仕様書に明示されていない事項については、業務担当員と十分に協議の上、適切に業務を遂行すること。

(4) 本業務の実施に当たり、疑義が生じた場合は、速やかに協議を行うこと。